

平成16年度から 蒲郡市内の小中学校が

2学期制に なります

教育委員会学校教育課
☎66♦1165

市では、子ども一人ひとりが充実した楽しい学校生活を送ってほしいと願い、子どもたちの「生きる力」の育成と地域に根ざした学校づくりをめざしています。

教育委員会では、授業や行事、評価のあり方などについて、各校で見直しをすすめ、子どもたちがより確かな力を身につける方策として、2学期制の導入を検討して

きました。導入についての結論を出すにあたり、保護者や教師、市小中学校PTA連絡協議会や中学校区別説明会など、さまざまな場や機会を通じてご意見やご質問をいただきました。

この度、ご指摘のあった課題には十分対応できると判断し、平成16年度から2学期制を実施することを決定いたしました。

2学期制を実施する理由は…

学校5日制の実施、学習内容の3割削減、絶対評価(点数だけでなく日々の取り組み状況などを総合した評価)や総合的な学習の実施などの教育改革の中で最も大切にしなければならない課題は、一人ひとりの学習の基礎・基本の習得と自ら問題を解決する力や、豊かな人間性を育むことです。また、学校が子どもに寄り添い、個性に応じた支援(授業や学校行事など)をしていくことも重要です。

こうした課題によりよく応えるために、2学期制を早期に導入し、次の効果を得たいと考えています。

- ① 学期が長くなることで、子どもはじっくり学習に取り組むことができるのと同時に、子どもの学習の様子や変化をより確実にとらえた適切な支援ができる。
- ② 行事の見直しなどによる授業時間数の増加で、より充実した学習や活動ができる。
- ③ 学期の途中にある長期休業をいかに継続的な学習ができる。
- ④ 行事などを見直すことにより、特色のある学校づくりができる。

特に課題となっていたことは…

保護者意見募集、中学校区別説明会で、多くありましたご意見やご質問について、次のように考えるとともに対応してまいります。

● 私立高校・専修学校入試に関しては大丈夫なのか？

中学3年生については、進路指導資料として前期の成績に、それ以後の学習(後期中間テストを含める)を加味した評定を12月に出します。

私立高校や専修学校には、この評定をもとに対応いたしますので、基本的にはこれまでの進路日程と変わらない形となります。

● 子どもの様子を知るために参考にしていた評価・通知表が2回になるが？

次のようなことを各校で検討しています。

- ・ 通知表以外に各学期の中間的な学習状況を連絡します。
- ・ 夏休みや冬休みの直前または期間中に、学習状況や休み中の個別支援についての懇談会を開催します。